

医療従事者の働き方とキャリア に関する調査

—A大学病院の悉皆調査から—



医療従事者の働き方とキャリア
に関する調査
— A 大学病院の悉皆調査から —

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

ま え が き

医療分野で働く医療従事者（医師、看護師、医療技術職員、病院事務職員など）のなかには、長時間労働をはじめとして大変厳しい勤務環境に置かれている者がいる。医療従事者の偏在など需給面での問題も顕在化する中で、将来にわたり安全・安心の医療提供体制を構築・維持していくために、医療従事者の労働条件や需給調整の仕組みなどに対する政策的な対応が喫緊の課題となっている。

このため、労働政策研究・研修機構（JILPT）では、医療分野特有の問題点も踏まえつつ、医療従事者の労働条件の改善や専門職としてのキャリア形成に資する仕組みを構築するため、国立の A 大学医学部附属病院（以下、「A 大学病院」と略す）の全面的な調査協力のもと、同大学病院で働く医療従事者全数（医師、看護師、医療技術職員、病院事務職員）を対象とするアンケート調査を 2012 年 2 月に実施した。この報告書は、その結果をとりまとめたものである。

本調査に懇切丁寧にご協力いただいた A 大学病院及び、大学病院事務局、本調査に回答いただいた方々にこの場を借りて改めて感謝申し上げたい。本報告書が、医療従事者の勤務環境の改善に役立ち、勤労意欲と満足度の向上に資するとともに、多くの方々の参考となれば幸いである。

2013 年 5 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 菅野和夫

調査実施者

氏名	所属
ぐんじ まさと 郡司 正人	労働政策研究・研修機構 調査・解析部主任調査員
おくだ えいじ 奥田 栄二	労働政策研究・研修機構 調査・解析部主任調査員補佐

※本報告書は主に奥田がとりまとめた。

目 次

第1部 調査の概要	1
I 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象と調査方法	1
3. 調査実施期間	1
4. 有効回収率	1
5. 調査項目	2
6. 回答者属性	2
II. 調査結果の概要	5
第1章 医師調査の概要	5
1. 回答者属性	5
2. 医師の業務の負担感と満足度	12
3. 医師の勤務状況	13
3-1. 研究関係	13
3-2. 若手指導関係	19
3-3. 多職種カンファレンス関係	22
3-4. 日直及び宿直	25
3-5. オンコールの状態と回数	30
3-6. 患者・家族への対応関係	33
3-7. 通常業務以外の業務	36
4. 労働時間、休日、年次有給休暇取得日数	39
4-1. 週あたり労働時間	39
4-2. 休日	41
4-3. 年次有給休暇の取得日数	43
5. 健康不安、ヒヤリ・ハット体験、患者からの訴訟リスク	47
5-1. 疲労感、睡眠不足、健康不安	47
5-2. ヒヤリ・ハット体験	49
5-3. 患者からの訴訟リスク	50
6. 年収	51
7. 仕事と生活の優先度と仕事、勤務先の満足度	53
8. 将来の働き方	59
第2章 看護師調査の概要	62

1. 回答者属性	62
2. 看護師の業務の負担感と満足度	66
3. 看護師の勤務状況	67
3-1. 研究関係	67
3-2. 資格取得	70
3-3. 後輩指導関係	71
3-4. 多職種カンファレンス関係	73
3-5. 交代制勤務	76
3-6. 患者・家族への対応関係	81
3-7. 通常業務以外の業務	84
4. 労働時間、休日、年次有給休暇取得日数	86
4-1. 週あたり労働時間	86
4-2. 休日	89
4-3. 年次有給休暇の取得日数	90
5. 健康不安、ヒヤリ・ハット体験、患者からのクレーム	94
5-1. 疲労感、睡眠不足、健康不安	94
5-2. ヒヤリ・ハット体験	95
5-3. 患者からのクレーム	96
6. 年収	97
7. 仕事と生活の優先度と仕事、勤務先の満足度	99
8. 離職についての考えと離職を考える理由	103
第3章 医療技術職員調査の概要	107
1. 回答者属性	107
2. 医療技術職員の業務の負担感と満足度	112
3. 医療技術職員の勤務状況	113
3-1. 研究関係	113
3-2. 若手指導関係	117
3-3. 多職種カンファレンス関係	118
3-4. 夜勤	121
3-5. 患者・家族への対応関係	124
3-6. 通常業務以外の業務	127
4. 労働時間、休日、年次有給休暇取得日数	129
4-1. 週あたり労働時間	129
4-2. 休日	131
4-3. 年次有給休暇の取得日数	132

5. 健康不安、ヒヤリ・ハット体験、患者からのクレーム	135
5-1. 疲労感、睡眠不足、健康不安	135
5-2. ヒヤリ・ハット体験	137
5-3. 患者からのクレーム	138
6. 年収	139
7. 仕事と生活の優先度と仕事、勤務先の満足度	140
8. 離職についての考えと離職を考える理由	145
第4章 病院事務職員調査の概要	148
1. 回答者属性	148
2. 病院事務職員の満足度	154
3. 労働時間、休日、年次有給休暇取得日数	154
3-1. 週あたり労働時間	154
3-2. 休日	156
3-3. 年次有給休暇の取得日数	157
4. 健康不安、患者からのクレーム	159
5. 年収	161
6. 仕事と生活の優先度と仕事、勤務先の満足度	163
7. 異動についての考えと異動を考える理由	167
第5章 職種間の比較	170
1. 職種ごとの回答者属性	170
2. 医療従事者の勤務状況	171
3. 労働時間、休日、年次有給休暇取得日数	177
4. 満足度、疲労感、ヒヤリ・ハット体験	184
5. 離職意向	186
6. 仕事と子育ての両立	188
7. 組合活動	192
第6章 在院時間、生活時間——2日間の行動の事例から	196
1. 日勤の場合の在院時間、生活時間、睡眠時間の職種間比較	196
2. 医師の勤務時間、仕事及び生活時間	198
3. 看護師の勤務時間、仕事及び生活時間	203
4. 医療技術職員の勤務時間、仕事及び生活時間	214
5. 病院事務職員の勤務時間、仕事及び生活時間	220
第Ⅱ部 資料	
資料1 「医療従事者の働き方とキャリアに関する調査」調査票	223

「医療従事者の働き方とキャリアに関する調査」〈医師調査票〉	225
「医療従事者の働き方とキャリアに関する調査」〈看護師調査票〉	234
「医療従事者の働き方とキャリアに関する調査」〈医療技術職員調査票〉	242
「医療従事者の働き方とキャリアに関する調査」〈病院事務職員調査票〉	249
資料2 「医療従事者の働き方とキャリアに関する調査」単純集計	255
医師調査票（単純集計）	257
看護師調査票（単純集計）	266
医療技術職員調査票（単純集計）	275
病院事務職員調査票（単純集計）	284